

第1章 計画の目的と性格

本計画は、第6次小牧市総合計画新基本計画に示された施策等の実現手段である主な事務事業を位置づけたものです。

新基本計画に定めた基本施策の展開方向に従い、事務事業を行政運営の中で効果的に実施するため、財源の裏づけのもとで必要な事業を明らかにする3カ年計画で、予算編成の指針となるものであり、毎年度策定します。

また、第Ⅲ部 分野別計画編の「第7章 自治体経営」では行政改革の視点で自治体経営を着実に推進するための具体的な取組みを示しています。

第2章 対象事業

平成27年度から平成29年度までの3カ年に実施が見込まれる事業のうち、新基本計画の市政戦略編に掲げられた3つの都市ヴィジョンの実現に向けて重点的に取り組む新規事業、拡充事業などを対象としています。

計画の策定にあたっては、経済情勢などを勘案し、健全な行財政運営が推進できるよう各般にわたり意を配しましたが、今後の社会情勢によって、修正を加えつつ柔軟に対応していくこととします。

第3章 計画の基本方針

新基本計画の市政戦略編に掲げられた3つの都市ヴィジョンの実現に向けて、市民と行政の協働によるまちづくりの推進と効率的で効果的な行政経営を基本方針とします。

なお、計画の策定にあたっては、次の点を基本として策定しました。

- ・ 所要一般財源の精査
- ・ 地域ブランドの推進
- ・ 協働の推進
- ・ 環境の保全及び創造への配慮

第4章 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度から29年度までの3カ年とします。

第5章 市政の動向

1 人口・世帯の見通し

人口は、コーホート要因法で推計した人口を基礎に、近年の人口動向や区画整理事業などの基盤整備の要因などを考慮して、本計画期間中の人口並びに世帯数を次の表のとおり想定しました。

表1 人口・世帯数の見通し

(各年10月1日)

年 度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
人 口	152,986	152,624	152,224
世帯数	64,254	64,605	64,944

2 計画期間中の財政の見通し

本計画を策定するにあたっては、現行制度を基本として過去の実績や国の動向、社会経済情勢を勘案して今後3カ年にわたる財政の見通しを推計し、主な事務事業の実施に要する財源を見込みました。

歳入について

- ① 市税は、3カ年の総額をおよそ 932 億円と見込みました。これは、各税目について、最近の景気や企業収益動向を踏まえて見込んだもので、昨年度策定した実施計画での見込み額 923 億円に比べ約 1.0% の増収となります。
- ② 地方譲与税及び各種交付金は、過去の実績などを勘案して見込みました。

歳出について

- ① 人件費は、定員管理及び給与の適正化を加味して各年度見込みました。また、退職手当については所要見込み額を計上しました。
- ② 扶助費は、近年の動向及び事業計画による増加要因等を勘案した所要見込み額を計上しました。
- ③ 公債費は、平成25年度末確定分に今後借入予定額に係る所要額を償還元金、利子に加算しました。
- ④ 物件費及びその他の経費は、施設の管理経費の増加などを考慮しつつも経費削減に努め、必要最小限の費用を計上しました。

計画期間内の事業費

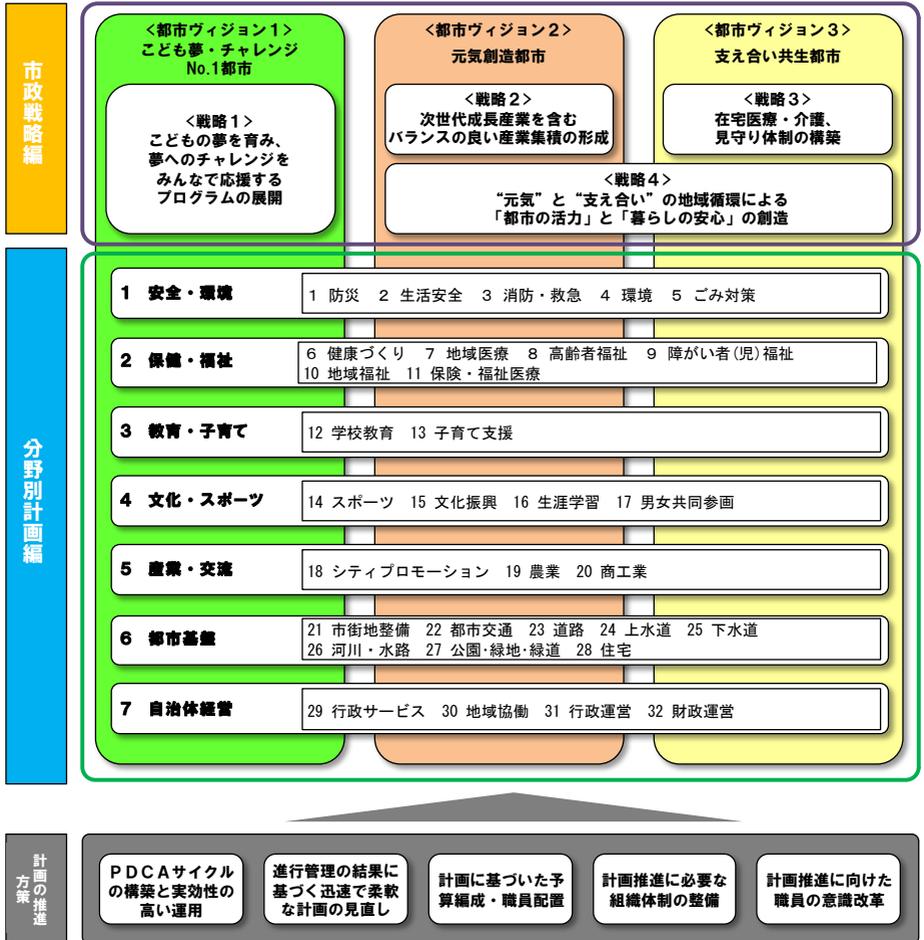
- ① 前述の一般会計の財政見通しにより求めた計画期間中の歳入歳出見込みは、別表のとおりです。
- ② 3カ年の一般財源総額は約1,161億300万円であり、これから義務的経費等に要する約819億4,700万円を差し引いた約341億5,600万円が計画期間中に実施計画事業に充当できる一般財源となります。

計画期間中の一般財源

単位:百万円

区分	平成 27 ～ 29 年 度 見 込 み 額
一 般 財 源 総 額 (A)	116,103
市 税	93,226
地 方 譲 与 税	1,158
地 方 消 費 税 交 付 金	9,347
そ の 他	12,372
義 務 的 経 費 等 所 要 一 般 財 源 (B)	81,947
人 件 費	21,357
扶 助 費	12,858
公 債 費	5,531
物 件 費 ・ そ の 他	42,201
充 当 可 能 一 般 財 源 (A) - (B)	34,156

第6章 施策の体系



第7章 実施計画事業一覧

事業は、「第6次小牧市総合計画新基本計画」に位置付けられた7つの分野別に記載しています。

《事業一覧の見方》

- 区分欄…重点事業に位置付けられる事業には「重点」、新たに実施する事業には「新規」、内容を拡充する事業には「拡充」がついています。
- 事業名【担当課】欄…事業の名称及び担当する課を記載しています。事業名称のあとの()は、平成27年度当初予算上の中事業名を示しています。なお、担当課名に付してある(※)は、平成27年4月1日からの担当課名であることを示しています。
- 平成27～29年度事業費欄…3年間に見込まれる事業費の合計を記載しています。
- 事業内容欄…事業の概要などを記載しています。
- 掲載ページ欄…市政戦略編や分野別計画編の掲載ページを記載しています。なお、着色してある事業は、「平成27年度当初予算 主要事業の概要」を掲載している事業です。

一般会計 事業費合計 49,571,143 千円

(うち一般財源 34,156,195 千円)

(1)安全・環境 2,153,706 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
1		防災ガイドブック 作成事業(一般 事務事業) 【危機管理課】	13,500	各種災害ガイドブックを1冊 にまとめた小牧市版総合防 災ガイドブックを作成する。	86

番号	区分	事業名 【担当課】	H27~29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
2	拡充	災害用備蓄品購入事業 【危機管理課】	1,427	市民の備蓄品に加え、災害 応急業務を行う職員の食料 1日分を備蓄する。	86
3		防犯カメラ設置 補助事業(防犯 対策事業) 【市民安全課】	30,000	商業施設や共同住宅の駐 車場及び貸し駐車場におけ る防犯カメラ設置費を一部 助成する。	88
4		消防指令センタ ー整備事業 【消防総務課】	831,859	高機能消防指令設備、デ ジタル消防救急無線設備 等の整備を行う。	90
5		新エネルギー導 入助成事業 【環境対策課】	180,000	温室効果ガス削減に寄与 する住宅用太陽光発電シス テム及び住宅用太陽熱高 度利用システムの設置費を 一部助成する。	93
6		小牧岩倉衛生組 合建設費負担金 (小牧岩倉衛生 組合負担金) 【廃棄物対策課】	965,220	小牧岩倉衛生組合環境セ ンター処理施設の更新など に伴う建設費負担金。	97
7	新規	剪定枝の回収事 業(再資源化事 業) 【リサイクルプラザ】	22,700	リサイクルプラザに回収場所 を設置し、剪定枝の拠点回 収を行う。	97
8		クリーンセンター 施設整備事業 【廃棄物対策課】	109,000	クリーンセンターの整備に伴 い、閉鎖するし尿浄化槽汚 泥処理施設を解体する。	97

(2)保健・福祉 19,838,502 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
9		水痘ワクチン定期予防接種事業(予防接種事業) 【保健センター】	74,000	生後12～36月にある幼児を対象に水痘ワクチン予防接種を2回行う。	100
10		母子保健健康診査事業 【保健センター】	432,960	妊娠中の健康診査にかかる費用を一部助成する。	100
11	新規	保健連絡員活動30周年記念事業(地区組織活動事業) 【保健センター】	2,613	保健連絡員活動30周年を記念し、記念式典及び歴代の保健連絡員を対象とする交流会を開催するとともに、記念誌を発行する。	101
12	拡充	青年期保健事業 【保健センター】	501	健康習慣や健康づくりに関する出前講座を行う。	101
13	新規	健康マイレージ事業(一般事務事業) 【保健センター】	4,750	健康づくりへの取組みを促すため、あいち健康マイレージのPR等を行うとともに、健康いきいきポイント制度の制度設計を行う。	101
14	重点・ 拡充	在宅医療推進事業 【地域福祉課】	60,000	在宅医療サポートセンター運営及び在宅医療後方支援のための体制づくりとして、小牧市医師会に対して補助する。	72
15		小牧市病院事業会計繰出金 【病院総務課】	4,500,000	小牧市病院事業会計への繰出金。	105

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
16		市民病院建設 基金積立事業 【病院総務課】	700,000	市民病院の建替えに向けた 積立金。	105
17		第1老人福祉セ ンター改築事業 (老人福祉施設 整備事業) 【地域福祉課】	670,600	第1老人福祉センターの改 築を行う。	106
18	新規	高齢者保健福 祉計画策定事 業(一般事務事 業) 【介護保険課】	8,140	第7次小牧市高齢者保健 福祉計画(平成30～32年 度)を策定する。	107
19	新規	障害者計画等 推進事業 【地域福祉課】	8,000	第5期障がい福祉計画(平 成30～32年度)を策定す る。	109
20		地域福祉計画・ 地域福祉活動 計画策定事業 (地域福祉推進 事業) 【福祉総務課】	8,500	第3次小牧市地域福祉計 画・地域福祉活動計画(平 成29～33年度)を策定す る。	110
21	新規	生活困窮者自 立支援事業 【福祉総務課】	33,000	生活に困窮している方の自 立を支援するため、自立相 談支援事業及び住居確保 給付金の支給を行う。	110
22		小牧市介護保 険事業特別会 計繰出金 【介護保険課】	3,400,000	小牧市介護保険事業特別 会計への繰出金。	115

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
23		高齢者福祉施設整備補助事業 【介護保険課】	120,000	高齢者保健福祉計画に基づく介護老人福祉施設の整備を行う民間事業者に対し、施設整備費の一部を助成する。	115
24		地域密着型サービス施設整備補助事業 【介護保険課】	234,510	高齢者保健福祉計画に基づく地域密着型サービス施設の整備を行う民間事業者に対し、施設整備費の一部を助成する。	115
25		地域密着型サービス施設開設補助事業 【介護保険課】	80,928	高齢者保健福祉計画に基づく地域密着型サービス施設の整備を行う民間事業者に対し、開設準備に必要な経費の一部を助成する。	115
26	—	小牧市国民健康保険事業特別会計繰出金 【保険年金課】	5,600,000	小牧市国民健康保険事業特別会計への繰出金。	115
27	—	小牧市後期高齢者医療特別会計繰出金 【保険年金課】	3,900,000	小牧市後期高齢者医療特別会計への繰出金。	115

(3)教育・子育て 3,310,051 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H27~29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
28		小・中学校非構造部材耐震改修事業(小・中学校施設営繕事業) 【教育総務課】	560,000	小・中学校で校舎等の天井材や外装材などの非構造部材について耐震改修を行う。	120
29		防犯カメラ設置事業(小・中学校施設営繕事業) 【教育総務課】	63,000	小・中学校の校舎等に防犯カメラを設置する。	121
30	拡充	空調機設置事業(小・中学校施設営繕事業) 【教育総務課】	1,345,000	小・中学校の普通教室及び一部の特別教室にエアコンを設置する。	121
31	新規	(仮称)教育振興基本計画策定事業 【教育総務課】	5,289	教育、学術及び文化の振興についての総合的な施策に関する基本計画を策定する。	121
32	重点	JFAこころのプロジェクト「夢の教室」開催事業(特色ある学校づくり推進事業) 【学校教育課】	18,000	さまざまな競技のトップアスリートを夢先生として学校に派遣する「夢の教室」を全16小学校で開催する。	64
33	重点・新規	こども夢・チャレンジNo.1 都市宣言推進事業 【秘書政策課(※)】	34,109	こども夢・チャレンジNo.1都市宣言を啓発する看板等を設置する。	60

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
34	拡充	児童クラブ運営事業 【こども政策課】	132,000	平成27年度から5年生、平成28年度から6年生の受入を行う。 また、平成29年度は条例に基づく支援員数の配置を進める。	125
35	新規	児童クラブ施設整備事業 【こども政策課】	75,418	対象を全学年に拡大することにより狭隘となる施設を整備する。	125
36	重点・新規	(仮称)地域こども子育て条例制定事業 【こども政策課】	4,133	こどもを育て・こどもが育つ権利を明確化した(仮称)地域こども子育て条例を制定する。	60
37	新規	こども議会開催事業(青少年健全育成推進事業) 【こども政策課】	2,015	市内中学校から選出されたこども議員によるこども議会を開催する。	125
38	重点・新規	市内産業見学会開催事業(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	840	将来の夢を育むきっかけとして、市内の企業見学や産業体験を行う。	64
39	重点・新規	夢にチャレンジ助成金支給事業(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	6,000	こどもの夢へのチャレンジを応援するため、こどもの夢へのチャレンジにかかる経費に対して助成する。	64

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
40	重点・新規	大学生等海外留学奨学金支給事業(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	9,290	国際的視野を持った人材を育成するため、海外留学する大学生等に対して奨学金を支給する。	65
41	重点・拡充	児童館の英語事業(一般事務事業・児童館管理運営委託事業) 【こども政策課】	2,895	児童センターや児童館において、こどもが英語を楽しむ講座を開催する。	65
42	重点・新規	コマキッズ ドリームバスギャラリー(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	1,135	こどもの夢を共有するため、巡回バスやピーチバスの車内に「夢」をテーマにこどもが描いた絵を展示する。	65
43	新規	保育園駐車場整備事業(保育園施設営繕事業) 【保育課】	1,800	さくら保育園の送迎用駐車場をアスファルト舗装する。	126
44		保育園管理運営委託事業 【保育課】	480,000	平成27年度からみなみ保育園の運営を指定管理者に委託する。	126
45	新規	(仮称)保育園民間移管事業 【保育課】	560,000	平成28年度から村中保育園・味岡保育園、平成29年度から第三保育園を民間移管する。	126
46	新規	保育園施設改修事業(保育園施設営繕事業) 【保育課】	9,127	乳児待機児童を解消するため、大山保育園において0～2歳児の受入増に必要な改修を行う。	126

(4)文化・スポーツ 4,865,828 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
47	新規	総合運動場施設 整備事業 【スポーツ推進課】	7,923	総合運動場の多目的運動 場の観覧席の整備をする。	130
48	重点	こども夢・チャレン ジカップ U-12(小 牧市長杯)開催 事業(生涯スポ ーツ推進事業) 【スポーツ推進課】	3,000	海外クラブチームなどによる 国内ジュニアサッカースク ールの交流戦を小牧市スポ ーツ公園のサッカーグラウン ドで開催する。	65
49		第2次文化振興 ビジョン中間見直 し事業(一般事 務事業) 【文化振興課】	2,700	第2次文化振興ビジョン(平 成23～32年度)の中間年 度での見直しを行う。	132
50	新規	第九演奏会開催 事業(音楽振興 事業) 【文化振興課】	6,200	多くの市民とともに市制60 周年を祝い、市の一層の飛 躍を期して第九演奏会を開 催する。	133
51	重点	こども夢・チャレン ジ文化事業(自 主文化事業) 【文化振興課】	9,000	小牧山城築城450年記念 事業を継承し、次代を担うこ どもたちを対象とした事業を 行う。	65
52		史跡小牧山整備 事業 【小牧山課(※)】	213,900	史跡小牧山主郭地区整備 基本計画による、主郭地区 の整備を行う。また、市役所 旧本庁舎跡地の整備を行 う。	133

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
53		(仮称)史跡センター整備事業 【小牧山課(※)】	710,500	史跡小牧山の歴史的資産の展示・活用及び情報発信拠点として(仮称)史跡センターを整備する。	133
54		歴史館施設整備事業 【文化振興課】	55,605	歴史館の耐震改修工事を行う。	133
55	新規	図書館建設事業 【新図書館建設推進室】	3,857,000	現図書館の老朽化と狭隘化の問題に対応するため、新図書館の建設を行う。また、利用者の利便性向上と拡大を図り、中心市街地の賑わい創出に繋げる。	139

(5) 産業・交流 2,402,540 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
56	拡充	地域ブランド戦略推進事業 【秘書政策課(※)】	16,320	地域ブランド戦略の啓発推進を図る。	145
57		市制60周年記念式典等開催事業(市制60周年記念事業) 【秘書政策課(※)】	11,441	市制60周年を記念し、記念式典等を開催する。	145
58	拡充	小牧市民まつり開催委託事業 【シティブロモーション課】	4,000	小牧市民まつりのパレードにおいて、ディズニーキャラクターによるパレードを開催する。	145

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
59		観光情報誌制作 負担事業(シティ プロモーション推 進事業) 【シティプロモーション課】	2,000	市内外へ本市の魅力をもPR するため、観光情報誌制作 費の一部を負担する。	145
60		観光基本計画策 定事業(一般事 務事業) 【シティプロモーション課】	8,500	本市が目指す観光の方向 性を明確にし、その推進を図 るための計画を策定する。	145
61		農業用排水路 調査事業(一般 事務事業) 【農政課】	11,000	市内の各水田へ用排水し ている経路の調査を行う。	148
62		かんがい排水事 業 【農政課】	7,000	排水路及び排水機の整備 を行う。	149
63		水質保全対策事 業 【農政課】	79,000	合瀬川地区の水質保全を 図るため、愛知県が用排水 兼用水路を機能分離し、用 水専用のパイプライン化して いる水質保全対策事業に 対し負担する。	149
64		ため池整備事業 【農政課】	154,000	経年的な老朽化施設の整 備、土砂浚渫による貯水量 の確保を行うとともに、農業 用施設やため池の耐震対 策を行う。	149
65	新規	(仮称)中小企業 振興条例制定事 業(産業活性化 事業) 【商工振興課】	1,579	中小企業の振興に関し、理 念や役割を関係機関と共 有し推進するため、(仮称) 中小企業振興条例を制定 する。	151

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
66		産業活性化事業 【商工振興課】	25,500	市内中小企業の経営基盤強化のための設備投資に対する助成を行うとともに、環境省ガイドラインエコアクション21の認証取得に対し助成を行う。	151
67		金融支援対策事業 【商工振興課】	135,000	中小企業者に対し、小規模企業等振興資金融資などにかかる信用保証料などに対し助成を行う。	151
68	重点	こまきプレミアム商品券発行助成事業 【商工振興課】	254,000	こまきプレミアム商品券のプレミアム10%分と商品券発行にかかる事務経費の助成を行う。	76
69	拡充	新産業創出事業 【商工振興課】	208,200	企業の新たな事業展開を推進するための補助を行う。	151
70	重点	企業立地推進事業 【企業立地推進課】	1,485,000	企業誘致、市内企業の流出防止及び操業支援にかかる費用の一部助成する。	69

(6)都市基盤 15,261,946 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
71		小牧駅周辺整備事業 【都市政策課】	—(注)	旧桃花台線小牧駅舎部の撤去後の利用検討を含め、小牧駅前広場等の施設規模・配置の検討を行う。	155

(注)事業費欄を「—」としてある事業は、平成27年度に平成28年度以降の事業費を検討していくものです。

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
72		田県神社前駅駅前整備事業 【都市政策課】	655,000	市が所有する未利用地等を活用しながら、周辺の道路や駅前広場整備などを進める。	155
73	新規	都市計画マスタープラン中間見直し事業(一般事務事業) 【都市政策課】	5,300	都市計画マスタープラン(平成22～31年度)の中間期での見直しを行う。	155
74	新規	立地適正化計画策定事業(一般事務事業) 【都市政策課】	28,200	居住機能や都市機能の立地等に関する包括的なマスタープランとして、立地適正化計画を策定する。	155
75		土地区画整理事業関連整備事業 【区画整理課】	255,000	区画整理事業を推進する上で関連する事業区域内外の工事等を行う。 また、新規区画整理地区の検討を行う。	155
76		土地区画整理事業特別会計繰出金 【区画整理課】	3,274,000	小松寺・文津・岩崎山前・小牧南の各特別会計への繰出金。	155
77	拡充	公共交通運行事業(こまき巡回バス運行事業) 【都市政策課】	844,000	交通空白地域のモビリティ向上、公共施設へのアクセス確保のため、こまき巡回バスの大規模な再編を行い、各種公共交通機関が有機的に連携する公共交通体系で運行する。	158
78		道路新設改良事業 【道路課】	1,440,800	道路の新設改良、舗装新設、側溝新設など幹線道路や生活道路の整備を進める。	160

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
79		街路新設改良事業 【道路課】	998,300	北島藤島線や一宮舟津線などの都市計画道路、主要幹線道路の整備を進める。	160
80		交通安全施設整備事業 【道路課】	396,800	歩道などの交通安全施設の整備を進める。	161
81	—	橋りょう新設改良事業 【道路課】	247,500	橋りょうの新設改良を行う。	161
82	拡充	橋りょう維持補修事業 【道路課】	757,600	橋りょうの定期点検等を行うとともに、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋りょうの補修を行う。	161
83	新規	交通安全施設維持補修事業 【道路課】	163,600	横断歩道橋修繕計画に基づき、横断歩道橋の補修を行う。	161
84	—	小牧市水道事業会計繰出金 【料金課・水道課】	450,000	小牧市水道事業会計への繰出金。	166
85	—	小牧市公共下水道事業特別会計繰出金 【下水道課】	4,400,000	小牧市公共下水道事業特別会計への繰出金。	167
86	—	小牧市農業集落排水事業特別会計繰出金 【下水道課】	150,000	小牧市農業集落排水事業特別会計への繰出金。	167

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
87	—	河川水路整備事業 【河川課】	316,000	小針川や道木川などの河川水路の整備を進める。	168
88	—	雨水対策事業 【河川課】	115,000	新川流域水害対策計画に基づき、雨水貯留施設を整備する。	168
89	—	公園緑地施設整備事業 【みどり公園課】	524,846	区画整理事業区域内の公園や市之久田地区の公園などの整備を進める。また、北西部地区などの公園整備について検討を進める。	170
90	—	緑のネットワーク整備事業 【みどり公園課】	92,000	合瀬川、境川、入鹿用水路敷の緑道整備を進め、緑のネットワークを強化する。	171
91	—	小牧市スポーツ公園改修事業 (公園緑地施設改修事業) 【みどり公園課】	100,000	小牧市スポーツ公園のサッカーグラウンドの人工芝改修工事を行う。	171
92	—	市営住宅施設整備事業 【建築課】	48,000	公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅の改修を行う。	174

(7)自治体経営 1,045,027 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
93	新規	(仮称)総合コールセンター運営事業 【広報広聴課(※)】	100,000	電話による問合せをワンストップで対応する(仮称)総合コールセンターを開設する。	188

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
94		IT推進事業 【情報システム課】	387,437	コンビニエンスストアでの証明書交付をはじめ小牧市IT推進戦略委員会で検討された新しいシステムの構築などによりITの推進を図る。	188
95	新規	住民税当初課税 業務委託事業 (一般事務事業) 【市民税課】	26,300	課税業務繁忙期における当初賦課準備業務を民間業者に委託する。	188
96	新規	福祉医療事務支 援委託事業(一 般事務事業) 【保険年金課】	15,000	福祉医療費助成のための、補助的事務を民間業者に委託する。	188
97		東部学校給食セ ンター民間委託 事業 【学校給食課】	159,000	東部学校給食センターの調理業務及び配膳業務を民間業者に委託する。	188
98	拡充	市民活動助成事 業(市民活動推 進事業) 【協働推進課】	4,500	創意と工夫のある公益的な市民活動団体に助成を行う。	196
99		協働提案事業化 制度による事業 (市民活動推進 事業) 【協働推進課】	25,536	市民の知恵や力を行政に反映し、協働で公共サービスや地域課題に取り組む協働提案事業化制度を実施する。	196
100	重点	地域協議会創設 事業 【協働推進課】	39,000	安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、地域協議会を創設する。	78

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H27～29 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
101	新規	自治基本条例推進事業 【協働推進課】	6,200	条例制定記念フォーラムを開催するなど自治基本条例の周知を図る。	196
102		集会施設整備事業 【協働推進課】	43,054	防衛施設(小牧基地)周辺に位置する集会施設の一層の利用環境向上のための整備を行う。	196
103	—	久保一色本田区集会施設整備事業 【協働推進課】	123,060	久保一色本田区の集会施設を整備する。	196
104	—	小松寺地区町名設定事業 【協働推進課】	10,000	小松寺地区の町名設定を実施するための調査を行う。	196
105	—	市政戦略本部運営事業 【秘書政策課(※)】	15,240	自治体経営に関するPDCAサイクルを確立するため、自治体経営システムを構築する。	218
106	新規	総合計画推進事業 【秘書政策課(※)】	8,300	総合計画の進捗状況を把握し、第6次総合計画新基本計画を推進する。	218
107	—	公共ファシリティマネジメント推進事業 【資産管理課(※)】	28,400	公共施設等のあり方について基本方針、適正配置計画及び長寿命化計画の策定を行う。	229
108	—	こまき応援寄附金推進事業 【商工振興課】	54,000	こまき応援寄附金の推進を図る。	229

《公共施設のあり方について》

本市では、昭和40年代からの急激な人口増加を背景に拡大する行政需要のもと、社会的要請や市民ニーズに対応するために、小中学校、保育園や集会施設等の多くの公共施設を整備してきました。

現在、これらの公共施設の多くは建築後30年から40年を経過し、施設の老朽化が顕著に進行しており、施設の維持管理経費は、増加傾向にあります。今後、さらに大規模な改修や改築などが集中する時期を迎えることになります。

また、人口減少や社会経済情勢の見通し等から、大幅な歳入の増加が見込めない中、福祉関連経費は毎年増加し、本市の財政状況は今後厳しさを増していくと見込まれ、施設の更新需要の全てに対応していくことは難しい状況にあります。運用面では、ニーズの多様化や利便性の問題などから利用率の低い施設があり、需要と供給のアンバランスが生じています。

一方、少子高齢化の進展や新たな地域課題に対応するため、新たな施設の整備も考えていく必要があります。

こうした中、本市では、平成26年10月に作成した「小牧市公共施設白書」において、施設の機能、規模及び利用実態等を把握しました。また、平成26年度、公共施設の劣化状況を調査するため「公共施設劣化診断」を実施しています。これらを踏まえ、平成27年度から今後の公共施設のあり方についての方向性や考え方を示す基本方針を作成するとともに、具体的な取組内容を検討していくこととします。

そのため、新たな公共施設の整備については、この実施計画に記載があるものを除いて、当分の間、原則として凍結します。

第8章 当初予算の概要

第1 当初予算の概要

最近の我が国経済の景気動向は、個人消費などに弱さが見られるが、緩やかな回復基調が続いている。先行きについても、国の各種政策の効果が下支えする中で、緩やかな回復基調が続くと見込まれている。

このような情勢の中、本市においては、歳入の大宗をなす市税収入は、固定資産税を評価替えの影響で減収、法人市民税を税制改正による一部国税化の影響で横ばいと見込んだものの、個人市民税を増収と見込んだことなどにより、当初予算比較では微増となった。

一方、歳出面においては、第6次小牧市総合計画新基本計画に掲げる3つの都市ビジョンを実現するために示された重点事業について、限りある経営資源を重点的に配分することで、「改革と創造の市政」を前進させていく必要がある。

そこで、本市の平成27年度予算は、引き続き今後の目標を新基本計画に掲げる3つの都市ビジョンの実現に置くとともに、市制60周年の節目として、夢と希望にあふれる輝かしい未来の「こまき」の実現に向けた編成とした。

【戦略1】こどもの夢を育み、夢へのチャレンジをみんなで応援するプログラムの展開

本市が「こどもを中心に世代を越えたつながりのある、支え合う住みよいまち」を目指していることを市内外の方々に情報発信するため、「こども夢・チャレンジNo.1都市宣言」を行うこととした。

都市宣言の理念に基づき、こどもを育て、こどもが育つ権利を明

確化した「(仮称)地域こども子育て条例」を制定することとした。

こども夢・チャレンジNo.1都市の実現に向け、「夢育み事業」として、新たに市内産業見学会の開催や、夢にチャレンジ助成金及び大学生等海外留学奨学金の創設、コマキッズドリームバスギャラリーとして、ピーチバス、巡回バスの車内にこどもの描いた絵の展示、英語に親しむ講座の児童館での実施のほか、こども創造事業や小牧戦国少女隊、夢の教室、こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)等を引き続き実施することとした。

【戦略2】次世代成長産業を含むバランスの良い産業集積の形成

企業立地の促進及び市内企業の流出防止のため、小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、企業立地促進補助などを引き続き実施することとした。

【戦略3】在宅医療・介護、見守り体制の構築

小牧市医師会が新たに創設する「在宅医療サポートセンター」の運営経費等に対して支援を行い、在宅医療の推進を図ることとした。

【戦略4】“元気”と“支え合い”の地域循環による「都市の活力」と「暮らしの安心」の創造

市民生活の支援と地域経済の活性化のために商工会議所が実施するこまきプレミアム商品券発行事業について、引き続き補助を行うこととした。

小学校区を基本単位とした新たなコミュニティ組織である地域協議会の設立について、設立学区の拡充に向けてその準備経費や活動経費に対して引き続き支援することとした。

(1)安全・環境

市民への防災啓発のため、洪水ハザードマップと地震防災マップをそれぞれ改定し、合冊した防災ガイドブックを作成し、全戸配布することとした。

本市を始め近隣の6つの消防本部が、共同で消防通信指令業務を行うため、高機能消防指令設備とデジタル消防救急無線設備のシステム整備を引き続き進めることとした。

安全・安心なまちを目指し、店舗や共同住宅の駐車場等に防犯カメラを設置する場合の補助制度を見直し、補助件数を増やすこととした。

再資源化によるごみの減量を進めるため、家庭から排出される剪定枝を回収する拠点をリサイクルプラザの敷地内に開設することとした。

(2)保健・福祉

地域福祉施策を総合的、計画的に推進するため、第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定に向けた意識調査の実施及びシンポジウムを開催することとした。

生活に困窮している方に対し、包括的・継続的な相談や、本人の状況に応じた必要な支援を行うため、生活困窮者自立支援事業を創設することとした。

老朽化した第1老人福祉センターの改築に向けて基本設計を行うこととした。

常時介護を必要とする方に必要な介護を提供するため、社会福祉法人が北外山地内に介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)を整備する費用の一部を補助することとした。

市民が健康づくりの関心を高め、習慣化するために、健康に関

する取組みに対してポイントを付与し、協力店から優待を受けられる健康マイレージ事業を愛知県と協働で実施することとした。

(3)教育・子育て

小中学校の施設整備については、新たに全小中学校の普通教室及び一部の特別教室へのエアコン設置を順次行うほか、非構造部材の耐震改修工事を引き続き進めることとした。

児童クラブについて、対象学年を小学5年生まで拡大することに伴い、必要な施設拡大整備などを行い、働く世代の更なる支援を進めることとした。

待機児童の解消を図るため、大山保育園において0・1・2歳児の受け入れを拡充するための施設改修を行うこととした。

(4)文化・スポーツ

史跡小牧山について、主郭地区の発掘調査、市役所旧本庁舎跡地の整備工事などを行うこととした。

開館から46年経過している歴史館について、来館者の安全と収蔵品の保護のため、耐震改修工事を行うこととした。

現図書館の老朽化・狭隘化に対応するため、また、利用者の利便性向上と拡大、さらには中心市街地のにぎわい創出につなげることを目的として、現在の小牧駅西駐車場・にぎわい広場に建設する新図書館について、基本設計・実施設計等を進めることとした。

(5)産業・交流

他地域との差別化を図り、地域の魅力を高めるまちづくりを進めるため、ブランドコンセプト「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」の普及・浸透をより一層推進することとした。

本市が目指す観光の方向性を明確にし、その推進を図るための観光基本計画を策定することとした。

市内企業の新事業展開に取り組む事業所等に対して効果的

な支援を行うため、小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、昨年度に続き、新たな補助金制度を創設することとした。

(6) 都市基盤

公共交通の利便性向上を図るため、こまき巡回バスについて南部、中部、西部及び北里地区のルート拡充及びダイヤを再編し、1時間に1本程度の運行を開始することとした。

持続可能でコンパクトなまちづくりを目指すため、都市計画マスタープランの中間見直し及び居住機能や都市機能の立地等に関する包括的なマスタープランとして立地適正化計画の策定を進めることとした。

道路整備については、主要幹線道路の早期完成を目指し、積極的に整備するとともに、生活道路についても計画的に整備することとした。

安全・安心な橋りょうの維持管理のため、定期点検を行い、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、補修工事を計画的に進めることとした。

市民の憩いの場となる公園については、適正配置を考慮しつつ、新たな公園を計画的に整備するとともに、都市公園施設の更新や児童遊園の改修を進めることとした。

(7) 自治体経営

市民主体の自治を推進するための自治基本条例を広く周知し、その意義や内容について理解を深めるとともに、まちづくりへの意識醸成を図るため、地域づくりフォーラムの開催を行うこととした。

市民サービスの更なる拡充を図るため、交付を予定している個人番号カードを利用し、平成 28 年1月から全国のコンビニエンスストアで住民票の写しや所得証明書等を受け取ることができるシステムを構築することとした。

公共施設の維持、更新に係る費用の抑制、財政負担の平準

化を図るため、公共ファシリティマネジメント基本方針・公共施設適正配置計画・公共施設長寿命化計画を策定することとした。

こまき応援寄附金制度について、自主財源の一層の確保と市内産業の活性化、市の魅力発信のため、お礼の品を追加するなどにより、内容の充実を図ることとした。

(8)市制60周年記念事業

市民会館で5月に開催する市制60周年記念式典では、新しいマスコットキャラクターのお披露目等を行うこととした。

誘致事業としては、国際バレーボール連盟が主催するワールドカップバレーボールを開催するほか、小牧市民まつりのパレードにおいてディズニーキャラクターによるパレードを開催することとした。

協働事業としては、公募市民と中部フィルハーモニー交響楽団による第九演奏会を開催するほか、夏休み期間中にこども議会を開会することとした。

その他継続事業としては、姉妹都市であるワイアンドット市、友好都市である安養市、八雲町の首長等を記念式典に招聘し、交流を図ることとした。

第2 当初予算の規模

1 全会計予算規模

平成 27 年度予算の規模は、一般会計、特別会計及び企業会計の合計で 1,127 億 6,579 万円となり、前年度当初予算額 1,152 億 9,027 万円に比べて 25 億 2,448 万円(2.2%)の減額となった。

2 一般会計予算

(1) 予算規模

予算の規模は、527 億 6,600 万円で前年度当初予算額 541 億 5,900 万円に比べて 13 億 9,300 万円(2.6%)の減額となった。

(2) 歳入

市税収入は、最近の経済情勢等を勘案して、対前年度当初に比べ微増の 314 億 1,970 万円を見込んだ。

地方譲与税は、地方財政計画の状況等を勘案して、対前年度当初比 3.4%減の 3 億 7,250 万円を見込んだ。

利子割交付金は、愛知県の利子割収入金の状況等を勘案して、対前年度当初比 3.2%減の 6,100 万円を見込んだ。

配当割交付金は、愛知県の配当割収入金の状況等を勘案して、対前年度当初比 20.1%増の 1 億 6,700 万円を見込んだ。

株式等譲渡所得割交付金は、愛知県の株式等譲渡所得割収入金の状況等を勘案して、前年度当初と同額の 3,000 万円を見込んだ。

地方消費税交付金は、愛知県の地方消費税収入金の状況等を勘案して、対前年度当初比 38.2%増の 30 億 9,000 万円を見込んだ。

自動車取得税交付金は、愛知県の自動車取得税収入金

の状況等を勘案して、対前年度当初比 2.9%減の 1 億円を見込んだ。

地方特例交付金は、地方財政計画の状況等を勘案して、対前年度当初比 10.2%減の 8,800 万円を見込んだ。

地方交付税は、特別交付税のみとし、地方財政計画の状況等を勘案し、前年度当初と同額の 1 千円を見込んだ。

分担金及び負担金は、対前年度当初比 1.4%増の 3 億 7,769 万円を見込んだ。

使用料及び手数料は、対前年度当初比 1.3%増の 7 億 965 万円を見込んだ。

国庫支出金は、対前年度当初比 3.5%減の 60 億 7,963 万円を見込んだ。

県支出金は、対前年度当初比 9.6%減の 27 億 3,311 万円を見込んだ。

財産収入は、対前年度当初比 126.0%増の 2 億 7,525 万円を見込んだ。

繰入金は、対前年度当初比 25.8%減の 27 億 4,664 万円を見込んだ。

繰越金は、前年度当初と同額の 10 億円を見込んだ。

諸収入は、対前年度当初比 14.0%減の 26 億 2,992 万円を見込んだ。

市債は、対前年度当初比 39.6%減の 8 億 40 万円を見込んだ。

性質別に見た歳入の財源区分構成比は、自主・依存財源区分では、自主財源は 74.2%(前年度当初 74.5%)、依存財源は 25.8%(同 25.5%)となった。

一般・特定財源区分では、一般財源は 69.6%(前年度当初 66.8%)、特定財源は 30.4%(同 33.2%)となった。

(3) 歳 出

歳出額の大きい目的別費目は、民生費の187億4,788万円、土木費の88億8,983万円、教育費の80億3,284万円、総務費の55億2,349万円、衛生費の48億5,664万円の順である。

それぞれの全体額に対する構成比は、民生費が35.5%、土木費が16.9%、教育費が15.2%、総務費が10.5%、衛生費が9.2%である。

前年度に比べて増加額が大きいものは、土木費の3億7,142万円、教育費の1億3,100万円などである。

前年度に比べて減少額が大きいものは、衛生費の8億2,999万円、消防費の5億8,073万円などである。

一方、歳出額の性質別費目では、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)が9億9,006万円(4.6%)減の204億8,626万円、投資的経費(普通建設事業費、災害復旧費)が12億3,844万円(15.2%)減の68億9,480万円、その他の経費が8億3,550万円(3.4%)増の253億8,494万円である。

それぞれの全体額に対する構成比は、義務的経費が38.8%、投資的経費が13.1%、その他の経費が48.1%である。

3 特別会計及び企業会計

10特別会計全体の予算額は、324億5,672万円で、対前年度当初比8.2%(24億6,033万円)の増となった。

企業会計においては、病院事業は36億3,919万円(13.9%)減の225億1,616万円、水道事業は4,737万円(1.0%)増の50億2,691万円で、あわせて275億4,307万円で、対前年度当初比11.5%(35億9,181万円)の減となった。

平成27年度 当初予算会計別総括表

会 計 名		平成27年度 当初予算額 (A) 千円	平成26年度 当初予算額 (B) 千円	比 較 増 減		
				(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %	
一 般 会 計		52,766,000	54,159,000	△1,393,000	△2.6	
特 別 会 計	土 地 取 得	218,801	381,457	△162,656	△42.6	
	国民健康保険事業		16,804,405	14,824,389	1,980,016	13.4
	土 地 区 画 整 理 事 業	小 松 寺	257,803	267,421	△9,618	△3.6
		文 津	548,967	577,588	△28,621	△5.0
		岩 崎 山 前	581,677	341,295	240,382	70.4
		小 牧 南	889,160	873,347	15,813	1.8
		小 計	2,277,607	2,059,651	217,956	10.6
		公 共 下 水 道 事 業	3,624,242	3,447,114	177,128	5.1
	農 業 集 落 排 水 事 業	69,338	67,388	1,950	2.9	
	介 護 保 険 事 業	6,819,059	6,716,836	102,223	1.5	
	後 期 高 齢 者 医 療	2,643,269	2,499,556	143,713	5.7	
	小 計	32,456,721	29,996,391	2,460,330	8.2	
	企 業 会 計	病 院 事 業	収益の支出	20,338,595	22,198,195	△1,859,600
資本の支出			2,177,565	3,957,152	△1,779,587	△45.0
病院計			22,516,160	26,155,347	△3,639,187	△13.9
水 道 事 業		収益の支出	2,947,600	3,046,819	△99,219	△3.3
		資本の支出	2,079,306	1,932,714	146,592	7.6
		水道計	5,026,906	4,979,533	47,373	1.0
小 計	27,543,066	31,134,880	△3,591,814	△11.5		
合 計		112,765,787	115,290,271	△2,524,484	△2.2	

平成27年度 一般会計当初予算の概要

年度 区分	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率
総額	千円 52,766,000	% △2.6	千円 54,159,000	% 6.6	千円 50,787,000	% △1.5
市税	31,419,700	0.0	31,411,000	7.0	29,343,800	0.6
投資的経費	6,894,798	△15.2	8,133,241	25.5	6,482,068	△14.8
人件費	7,582,598	△1.5	7,698,174	△2.1	7,866,033	△1.6
自主財源と その比率	(74.2%) 39,158,855	△3.0	(74.5%) 40,366,610	3.4	(76.9%) 39,044,702	△2.3
依存財源と その比率	(25.8%) 13,607,145	△1.3	(25.5%) 13,792,390	17.5	(23.1%) 11,742,298	1.4
一般財源と その比率	(69.6%) 36,715,433	1.5	(66.8%) 36,182,005	5.7	(67.4%) 34,219,695	0.4
特定財源と その比率	(30.4%) 16,050,567	△10.7	(33.2%) 17,976,995	8.5	(32.6%) 16,567,305	△5.1
予算額に占める 人件費の比率	14.4%		14.2%		15.5%	
市税に占める 人件費の比率	24.1%		24.5%		26.8%	
予算額に占める 投資的経費の比率	13.1%		15.0%		12.8%	
予算額に占める 市税の比率	59.5%		58.0%		57.8%	

(注) 自主財源・一般財源等の()は構成比を表します。

平成27年度 一般会計当初予算款別表

1 歳 入

区 分	平成27年度		平成26年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(C)=(A)-(B)	伸 率 (C)/(B)
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市 税	31,419,700	59.5	31,411,000	58.0	8,700	0.0
2 地方譲与税	372,500	0.7	385,800	0.7	△13,300	△3.4
3 利子割交付金	61,000	0.1	63,000	0.1	△2,000	△3.2
4 配当割交付金	167,000	0.3	139,000	0.3	28,000	20.1
5 株式等譲渡所得割交付金	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
6 地方消費税交付金	3,090,000	5.9	2,236,000	4.1	854,000	38.2
7 ゴルフ場利用税交付金	9,200	0.0	9,800	0.0	△600	△6.1
8 自動車取得税交付金	100,000	0.2	103,000	0.2	△3,000	△2.9
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	41,300	0.1	43,600	0.1	△2,300	△5.3
10 地方特例交付金	88,000	0.2	98,000	0.2	△10,000	△10.2
11 地方交付税	1	0.0	1	0.0	0	0.0
12 交通安全対策特別交付金	35,000	0.1	35,000	0.1	0	0.0
13 分担金及び負担金	377,693	0.7	372,385	0.7	5,308	1.4
14 使用料及び手数料	709,650	1.3	700,679	1.3	8,971	1.3
15 国庫支出金	6,079,630	11.5	6,299,770	11.6	△220,140	△3.5
16 県支出金	2,733,114	5.2	3,023,919	5.6	△290,805	△9.6
17 財産収入	275,246	0.5	121,764	0.2	153,482	126.0
18 寄附金	7	0.0	6	0.0	1	16.7
19 繰入金	2,746,636	5.2	3,703,783	6.8	△957,147	△25.8
20 繰越金	1,000,000	1.9	1,000,000	1.8	0	0.0
21 諸収入	2,629,923	5.0	3,056,993	5.6	△427,070	△14.0
22 市債	800,400	1.5	1,325,500	2.5	△525,100	△39.6
合 計	52,766,000	100.0	54,159,000	100.0	△1,393,000	△2.6

第1部 実施計画・当初予算の概要

2 歳 出

区 分	平成27年度		平成26年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A) 千円	構成比 %	当初予算額 (B) 千円	構成比 %	(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %
1 議 会 費	451,935	0.9	438,953	0.8	12,982	3.0
2 総 務 費	5,523,494	10.5	5,782,546	10.7	△259,052	△4.5
3 民 生 費	18,747,884	35.5	19,005,821	35.1	△257,937	△1.4
4 衛 生 費	4,856,642	9.2	5,686,629	10.5	△829,987	△14.6
5 労 働 費	182,003	0.3	170,128	0.3	11,875	7.0
6 農 林 費	346,662	0.7	316,805	0.6	29,857	9.4
7 商 工 費	1,308,475	2.5	1,222,525	2.3	85,950	7.0
8 土 木 費	8,889,825	16.9	8,518,405	15.7	371,420	4.4
9 消 防 費	2,383,598	4.5	2,964,332	5.5	△580,734	△19.6
10 教 育 費	8,032,840	15.2	7,901,845	14.6	130,995	1.7
11 災 害 復 旧 費	15,320	0.0	15,320	0.0	0	0.0
12 公 債 費	1,977,322	3.7	2,085,691	3.8	△108,369	△5.2
13 予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計	52,766,000	100.0	54,159,000	100.0	△1,393,000	△2.6

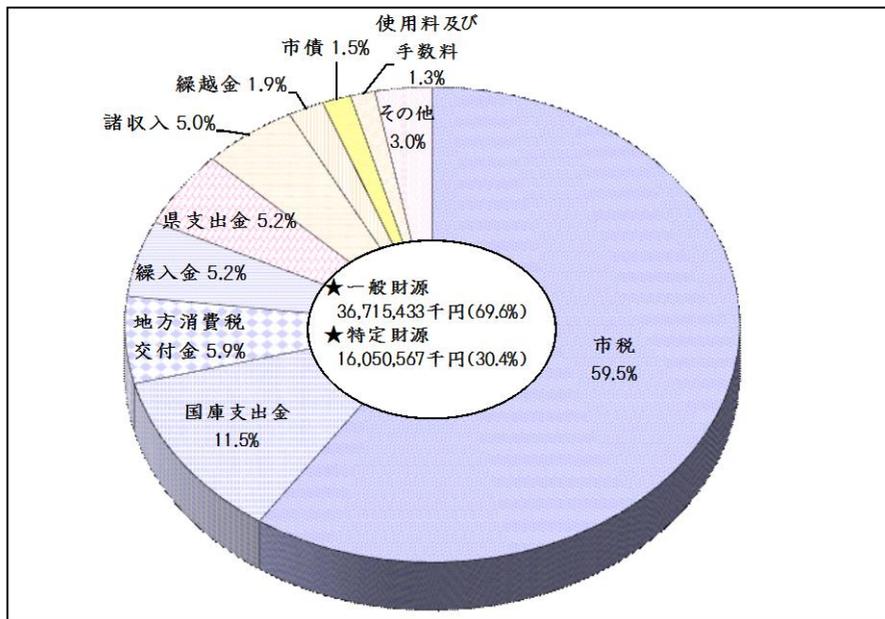
平成27年度 一般会計当初予算性質別分類表

歳 出

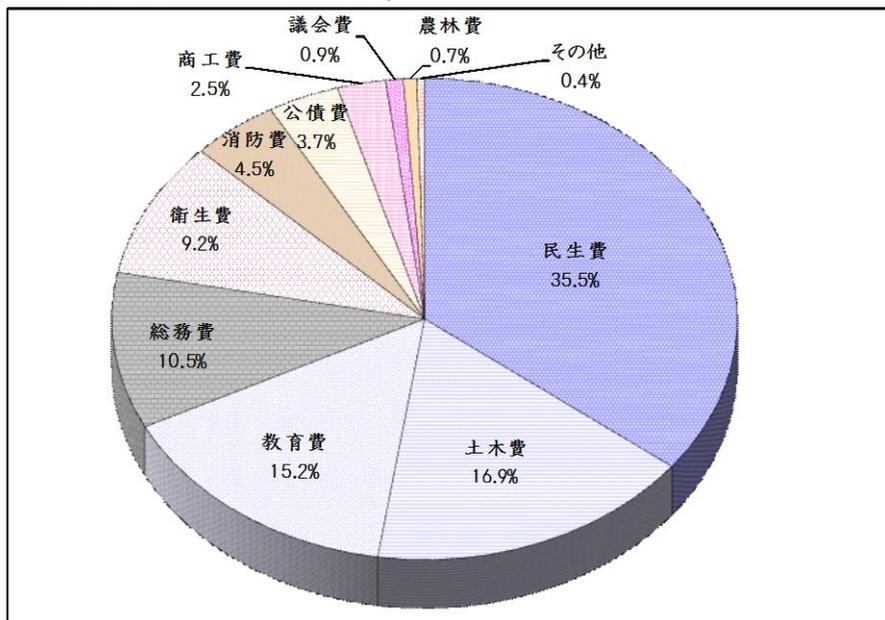
区 分		平成27年度		平成26年度		比 較 増 減	
		当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(C)=(A)-(B)	伸 率 (C)/(B)
		千円	%	千円	%	千円	%
義務的 経費	人 件 費	7,582,598	14.4	7,698,174	14.2	△115,576	△1.5
	扶 助 費	10,926,341	20.7	11,692,452	21.6	△766,111	△6.6
	公 債 費	1,977,322	3.7	2,085,691	3.8	△108,369	△5.2
	小 計	20,486,261	38.8	21,476,317	39.6	△990,056	△4.6
投資的 経費	普通建設事業費	6,879,478	13.1	8,117,921	15.0	△1,238,443	△15.3
	補助事業費	1,473,760	2.8	1,332,843	2.5	140,917	10.6
	単独事業費	5,405,718	10.3	6,785,078	12.5	△1,379,360	△20.3
	災害復旧費	15,320	0.0	15,320	0.0	0	0.0
	単独事業費	15,320	0.0	15,320	0.0	0	0.0
	小 計	6,894,798	13.1	8,133,241	15.0	△1,238,443	△15.2
その 他の 経費	物 件 費	11,009,986	20.8	11,285,369	20.9	△275,383	△2.4
	維持補修費	1,154,781	2.2	1,059,822	2.0	94,959	9.0
	補助費等	5,059,328	9.6	4,464,877	8.2	594,451	13.3
	積立金	12,224	0.0	10,275	0.0	1,949	19.0
	投資及び 出資金・貸付金	1,147,752	2.2	1,028,635	1.9	119,117	11.6
	繰出金	6,950,870	13.2	6,650,464	12.3	300,406	4.5
	予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
	小 計	25,384,941	48.1	24,549,442	45.4	835,499	3.4
合 計	52,766,000	100.0	54,159,000	100.0	△1,393,000	△2.6	

平成27年度小牧市一般会計当初予算

歳入総額 52,766,000千円



歳出総額 52,766,000千円



土地取得

都市建設部 用地課

1 予 算 額 218,801千円

2 目 的 土地取得会計は、土地開発基金の運用収益に係る歳入歳出のほか、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地を先行取得する事業に係る歳入歳出を経理しています。

3 事業概要 ・土地管理事業
 ・土地開発基金積立事業

○土地開発基金の状況(平成26年3月31日現在)

運用状況	土地取得会計	1,422,791,240円
	土地開発公社	2,447,000,000円
運用残額	2,646,158,715円	
基金総額	6,515,949,955円	

土地取得会計管理地
 (小牧原新田 地内)



国民健康保険事業

健康福祉部 保険年金課

1 予 算 額 16,804,405千円

2 目的及び効果 国民健康保険制度は、国保組合、被用者保険及び後期高齢者医療制度の適用者以外の住民を被保険者とし、社会保障及び住民保健の向上に寄与することを目的としています。

3 事業概要

○保険給付(主なもの)

- ・療養の給付(診察、治療材料の支給、処置、手術その他の治療)
- ・高額療養費(自己負担限度額を超えた場合に支給)
- ・出産育児一時金・葬祭費の支給

○保健事業

- ・特定健康診査・保健指導、医療費の通知
- ・疾病予防教育等の支援

○医療費適正化対策

- ・ジェネリック医薬品の利用促進及び差額通知
- ・特定健康診査・保健指導の受診勧奨
- ・レセプト点検等(柔整・はり灸含む。)の実施



4 その他

○一部負担金免除等の範囲の拡大

失業等により収入が減少し一定の要件に該当する方に対して、平成27年4月診療分より一部負担金の免除等を実施します。

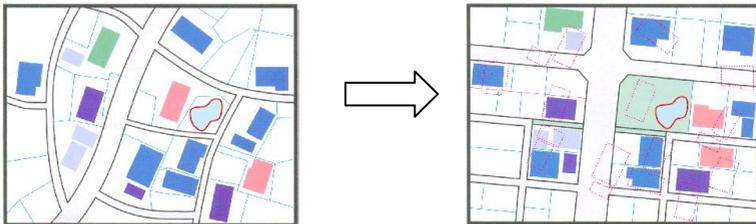
土地区画整理事業

都市建設部 区画整理課

「換地」という手法で宅地の利用増進と公共施設の整備、改善を図る面的整備事業である土地区画整理事業は、昭和31年の東原地区にはじまり、現在までに市施行8地区(約375ha)、組合施行7地区(約83ha)計15地区(約458ha)がすでに施行済みで、現在は、4地区(約247ha)において市施行の土地区画整理事業を施行中です。

	小松寺	文津	岩崎山前	小牧南
予 算 額	257,803千円	548,967千円	581,677千円	889,160千円
事業年度	平成3年度～ 平成27年度	平成10年度～ 平成33年度	平成4年度～ 平成31年度	平成6年度～ 平成31年度
施行面積	53.5ha	37.6ha	62.2ha	94.0ha
総事業費	9,000,000千円	11,420,000千円	15,800,000千円	31,750,000千円
道路整備率	96.1%	61.3%	90.1%	78.6%

注)道路整備率＝地区内道路整備済延長／地区内道路整備計画延長×100
(平成26年度末見込み)



公共下水道事業

上下水道部 下水道課

1 供用開始 昭和62年から一部施設の供用を開始し、以降順次
区域拡大(平成26年度末供用開始面積:約1,991ヘクタール)

2 予算額 3,624,242千円

3 目的 下水道を整備することによりまちを清潔にし、市民の生
活環境と公共用水域の水質保全の向上を図ります。

4 事業概要

○汚水管整備事業

市街化区域を中心に、快適で健康的な生活環境の実現及び公
共用水域の水質保全のため、処理区域の拡大を進めます。

(平成27年度供用開始面積:約68ヘクタール)

○地方公営企業法適用化事業

平成31年度の法適化に向けて資産調査を開始します。

○その他の主な事業

- ・桃花台汚水中継ポンプ場整備事業
- ・向町ポンプ場整備事業
- ・雨水幹線整備事業(下小針雨水幹線)

下水道の役割

● 街がきれいに

ドブや水たまりがなくなり、ハエや蚊
のいない衛生的な街になります。



● 川や海がきれいに

汚れた水を処理場できれいにし
て川や海へ返します。



農業集落排水事業

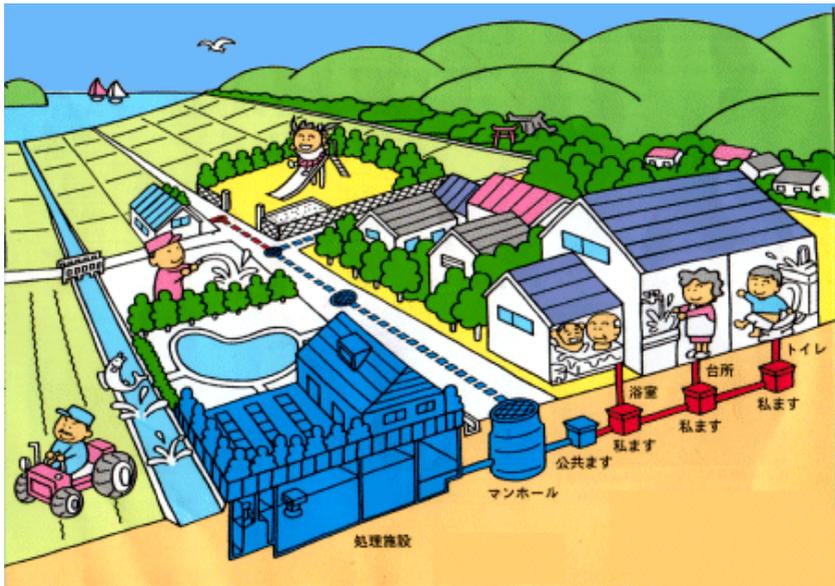
上下水道部 下水道課

1 事業年度 平成8年度～

2 予算額 69,338千円

3 目的 大草地区における農業用排水の水質保全、農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与します。

4 事業概要 処理施設の供用開始(平成16年11月)以降、地域住民の積極的な施設接続を促進するとともに、施設の適正な維持管理により良好な水質を確保します。



介護保険事業

健康福祉部 介護保険課
地域福祉課
保健センター

1 事業年度 平成12年度～

2 予算額 6,819,059千円

3 目的及び効果 高齢者の介護を社会全体で連帯して支え合うための制度で、介護を必要とする人の尊厳を保持するとともに、能力を活かしながら安心して自立した生活を続けるための必要な支援ができる、頼れる介護保険制度を目指し、健全な運営を行います。

4 事業概要

○介護保険事務

- ・被保険者の資格管理
- ・介護保険料の賦課徴収
- ・要介護(要支援)認定に係る調査及び認定
- ・介護事業所の指定、指導

○地域支援事業

- ・介護予防事業
- ・地域包括支援センターの運営



5 その他

平成27年度からは、新たに、認知症施策の推進、在宅医療・介護の連携推進事業を介護保険事業で実施します。

介護保険の被保険者

第1号被保険者 65歳以上の方

第2号被保険者 40歳以上65歳未満の医療保険加入者

後期高齢者医療

健康福祉部 保険年金課

1 事業年度 平成20年度～

2 予算額 2,643,269千円

3 目的及び効果 後期高齢者医療制度は、75歳(一定の障がいのある人は65歳)以上の方が加入する医療保険制度で、国民の高齢期における適切な医療の確保を図ることを目的としています。

4 事業概要

愛知県においては愛知県後期高齢者医療広域連合が運営を行い、被保険者の認定、保険料の決定、医療の給付などを行います。

市は窓口業務、保険料の徴収などを行います。

○後期高齢者医療広域連合の行う主な事務

- 1.被保険者の加入・脱退や保険証の交付
- 2.保険料の決定
- 3.医療を受けたときの給付

○市が行う主な事務

- 1.申請や届出の受付
- 2.保険料の徴収
- 3.保険証の引き渡し
- 4.制度に関する広報及び窓口相談



病 院 事 業

小牧市民病院 病院総務課

1 予 算 額 22,516,160千円

2 目 的 尾張北部医療圏の中核病院として、救急医療やがん診療、高次医療など安全で質の高い医療を継続的に提供するとともに、地域の医療機関と連携し地域医療の充実に努めます。また、よりよい医療を提供し、地域医療ニーズに応えるため、新病院建設事業を進めます。

3 事業概要

(1)病床数 558床

(2)年間患者数 入院 186,000人
外来 349,920人

(3)主要な建設改良事業

○新病院建設設計委託

新病院建設事業(平成28年度～32年度)

における設計委託

○医療器械器具購入事業

人工心肺装置、同定・感受性分析システムなどの医療器械器具購入



(人工心肺装置)

水道事業

上下水道部 料金課
水道課

- 1 予算額 5,026,906千円
(内 建設改良費 1,327,918千円)
- 2 目的 安全で安心な水を、安定して供給します。
- 3 事業概要 給水戸数 67,300戸
年間総給水量 20,200,000m³
第3期拡張第1次変更事業
幹線配水管網整備(新小木二丁目外)
配水管布設延長 約2,800m
その他の事業 管網整備外
- ✖ 災害に強い水道にするため、主要幹線管路の耐震管による
ループ化、配水管の耐震化を進めます。



拡充

市制60周年記念事業

祝 市制60周年



市長公室	秘書広報課
(H27.4.1～	秘書政策課)
地域活性化営業部	シティプロモーション課
	農政課
こども未来部	こども政策課
教育委員会	文化振興課
	スポーツ推進課

1 予算額 40,603千円

2 目的及び効果 平成27年に市制施行60周年を迎えるにあたり、この大きな節目を市全体で祝うとともに、小牧市発展のために、これまでたゆまぬ挑戦を続けてきた60年の歩みを振り返り、先人が築いた業績を見つめ直すことにより、「ふるさとこまき」への愛着と誇りを深める機会とします。そして、現在の「こまき」を見つめ、さらには、夢と希望にあふれる輝かしい未来の「こまき」の実現へつなげることを目的とします。

3 事業概要

- (1)式典事業 市制60周年を市民の皆様とともに祝う記念式典を開催します。
- (2)誘致事業 事業を誘致し、小牧市の魅力を市内外に発信します。
- (3)協働事業 市民・事業者との協働事業を展開します。
- (4)継続事業 通年の行事・イベントを活かした事業を実施します。

式典事業

■市制60周年記念式典 17,639千円

5月17日(日)に市民会館において市制60周年記念式典を開催します。また、マスコットキャラクターを作製し、同式典において、お披露目等を行い、姉妹都市・友好都市の歓迎レセプションを開催します。

8月23日(日)には市民会館で「NHKのど自慢」が実施されます



誘致事業

■**新規**市民まつりディズニーパレード 4,000千円

小牧市民まつりのパレードにおいて、ディズニーキャラクターによる楽しいっぱいのパレードを開催します。

■観光情報誌 2,000千円

市内外へ本市の魅力をPRするため、総合観光情報冊子「東海ウォーカー」でおなじみの(株)KADOKAWAに対し、「(仮称)小牧ウォーカー」制作費の一部を負担します。

■**新規** FIVBワールドカップバレーボール誘致 5,639千円

国際バレーボール連盟(FIVB)が主催する4年に1度のFIVBワールドカップバレーボールをパークアリーナ小牧で開催します。

協働事業

■新規 第九演奏会開催 6,200千円

5月10日(日)市民会館においてソリスト4名を招聘し、公募市民約200名の合唱団とともに、中部フィルハーモニー交響楽団の演奏による第九演奏会を開催します。

■新規 子ども議会 2,015千円

これからの地域を担う子どもが市議会の仕組みや流れを学ぶことで、市政に興味、関心を持つことを目的として、自分達を取り巻く環境の現在、そして将来についての意見を子ども議会で発表します。8月7日(金)に開催予定です。

■新規 「小牧市の農業の歩み」リーフレット作成 80千円

尾張中央農業協同組合と連携し、写真から見る農地の移り変わりなどのリーフレットを作成し、小牧市農業祭で配布、周知します。

継続事業

■姉妹都市・友好都市招聘 3,030千円

姉妹都市であるワイアンドット市、友好都市である安養市、八雲町の首長等を招聘し、式典に出席いただくと共に、交流を図って参ります。